

# 令和7年度 課の運営方針書

総務部 防災危機管理課

## 1 課の運営方針

### 【課の使命】

市民の生命と財産を守り、安心安全を確保するために、自助の防災意識啓発、共助の自主防災組織の育成を図るとともに、災害時の迅速な対応や災害への備え等の総合的な防災対策を推進し、災害に強いまちづくりを進めます。

### 【課の目標】

- ① 避難行動支援事業  
地域における避難行動要支援者の支援、率先避難の促進に取り組むことにより、災害時における「逃げ遅れゼロ」の実現を目指します。
- ② 防災DX化推進事業  
統合型GISを活用した災害情報システムを導入し、迅速かつ的確な避難情報等を伝達し、市民の安全安心を確保します。
- ③ 防災対策事業  
市の防災体制の強化・充実を図るため、災害時の応援協定の拡充や、防災専門員による図上シミュレーション訓練等を通じて、職員研修等に取り組みます。
- ④ 自主防災組織育成事業  
自主防災組織の主体的な取り組みを支援することにより、自助・共助による地域防災力の向上を図ります。
- ⑤ 防災ラジオ普及事業  
防災情報の伝達手段を多重化することにより、市民の緊急情報の迅速な入手と適切な避難行動につなげます。

### 【行政経営への取組み】

防災DX化を推進し、災害情報の庁内共有化を図るなど、効率的かつ効果的な災害対応を進め、市民の安全・安心を確保します。

## 2 担当(係)の使命(果たす役割)

(防災危機管理担当)

- ◆ 市民の安心安全を確保するために、迅速かつ的確な対応が可能となる防災対策・危機管理体制を整備します。
- ◆ 自助・共助を基本とした地域防災力を強化するため、自主防災組織の育成を図ります。

## 3 課の経営資源

### (1) 課の体制

職員数	8人	うち	正職員	8人	・	会計年度 任用職員	0人	人件費	正職員	58,160千円	会計年度 任用職員	千円
-----	----	----	-----	----	---	--------------	----	-----	-----	----------	--------------	----

※R5職員平均給与( 7,270 千円)ベース

※予算計上額

### (2) 事業規模

歳入予算額	141,271千円	歳出予算額	241,980千円	(正職員人件費を除く)	担当予算事業数	11事業
-------	-----------	-------	-----------	-------------	---------	------

4 課の中期目標（優先順） 第3次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

目標	推進施策	実現したい成果（最終目標）
1	5 防災・安全 1 災害に強いまちづくりの推進 1 防災力の強化・充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>●防災アドバイザー制度やしゅうなん出前トーク等を通じて、Web版ハザードマップ等での危険箇所の把握、家庭内での備蓄など、市民の防災に関する意識啓発を継続的に実施します。</li> <li>●県や関係機関と連携した率先避難促進の取組により、市民の適切な避難行動が自発的に行われるための体制づくりを推進し、災害時の「逃げ遅れゼロ」を実現します。</li> <li>●地域防災の要である自主防災組織や福祉関係者等と連携し、災害時の避難行動要支援者に対する支援体制を強化します。</li> <li>●大規模災害発生等の非常時に備えて、地域防災マネージャーを配置し、関係機関との連携強化など、市の災害体制を充実強化します。また、無人航空機(ドローン等)を活用した被災状況の確認など、防災DX化を実現します。</li> <li>●様々な世帯状況に応じた、必要な物資・資機材等の備蓄を計画的に確保します。また、企業・団体との物資・資機材に関する応援協定の締結に積極的に取り組みます。</li> </ul> <p>■主な指標 率先避難促進事業に取り組む自主防災組織 目標値:2029年度 全35組織</p>